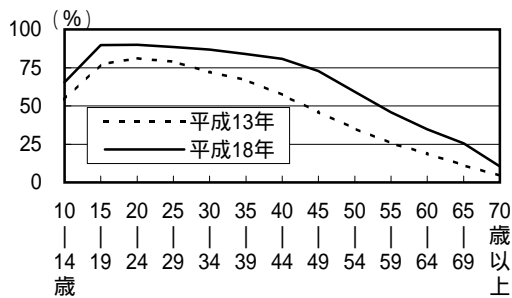


平成18年社会生活基本調査 生活行動に関する結果 要約

1 インターネットの利用

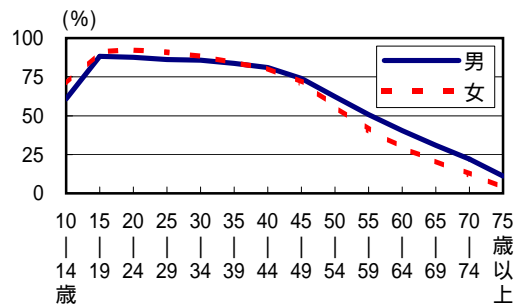
「インターネットの利用」の行動者数は6750万人、行動者率は59.4%
男性の62.5%、女性の56.5%がインターネットを利用

図1 - 1 年齢階級別「インターネットの利用」の行動者率（平成13年，18年）



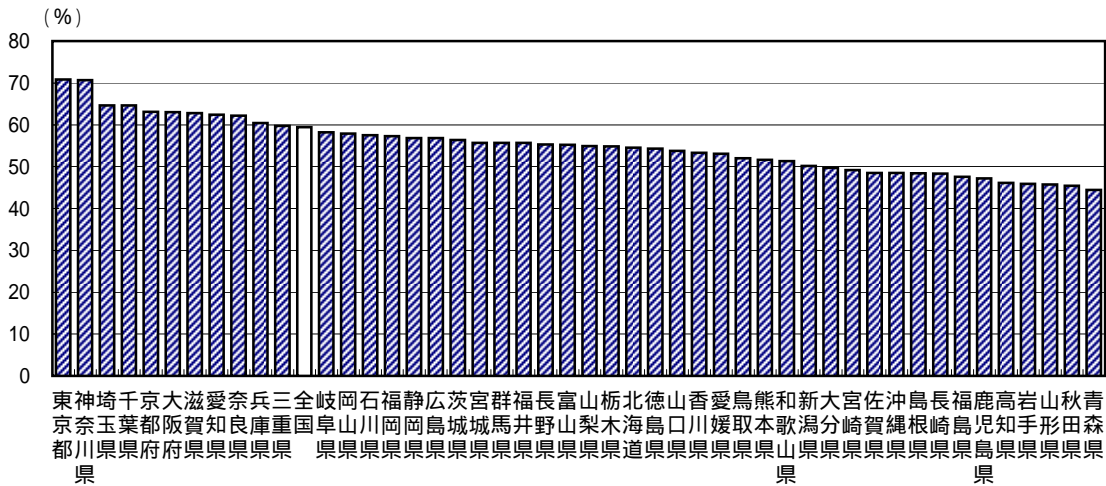
注：平成13年は仕事や学業での利用を含む。

図1 - 2 男女，年齢階級別「インターネットの利用」の行動者率



東京都及び神奈川県は70%を超える行動者率

図1 - 3 都道府県別「インターネットの利用」の行動者率



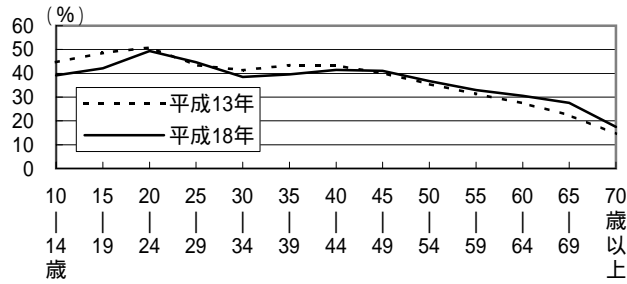
社会生活基本調査とは
社会生活基本調査は、国民の生活時間の配分及び自由時間等における主な活動について調査し、国民の社会生活の実態を明らかにすることを目的とし、昭和51年の第1回調査以来5年ごとに実施している。今回公表する結果は、自由時間等における主な活動に関する結果であり、集計対象は約18万人である。なお、生活時間の配分に関する結果は、平成19年9月及び12月に公表する予定である。

用語
 行動者数…過去1年間に該当する種類の活動を行った人(10歳以上)の数
 行動者率…行動者数の10歳以上人口に占める割合(%)
 平均行動日数…行動者について平均した過去1年間の行動日数

2 学習・研究

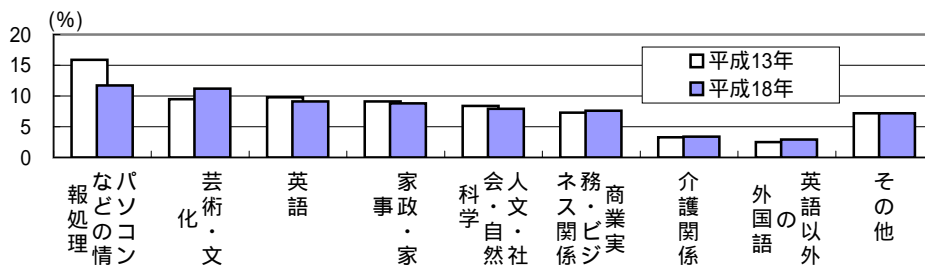
「学習・研究」（仕事や学業は除く）の行動者数は3998万人、行動者率は35.2%

図2-1 年齢階級別「学習・研究」の行動者率（平成13年，18年）



「パソコンなどの情報処理」は行動者率が低下

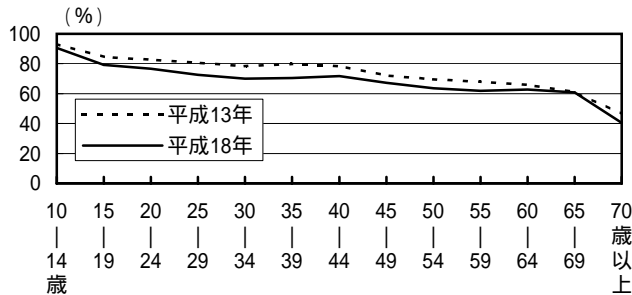
図2-2 「学習・研究」の種類別行動者率（平成13年，18年）



3 スポーツ

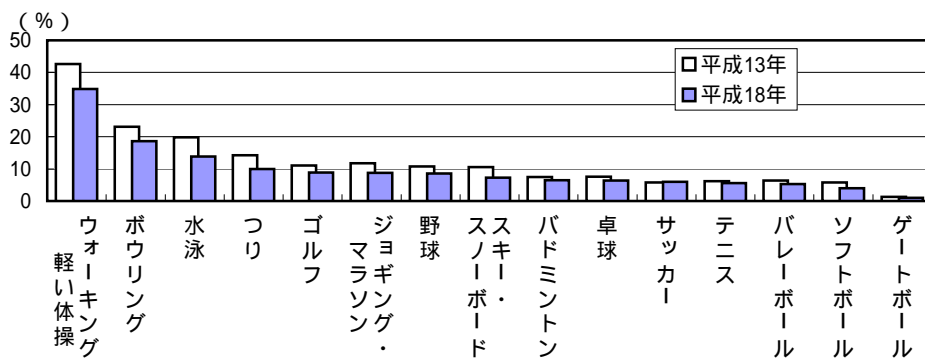
「スポーツ」の行動者数は7423万6千人、行動者率は65.3%で5年前より6.9ポイント低下

図3-1 年齢階級別「スポーツ」の行動者率（平成13年，18年）



行動者率は全体的に低下傾向

図3-2 「スポーツ」の種類別行動者率（平成13年，18年）



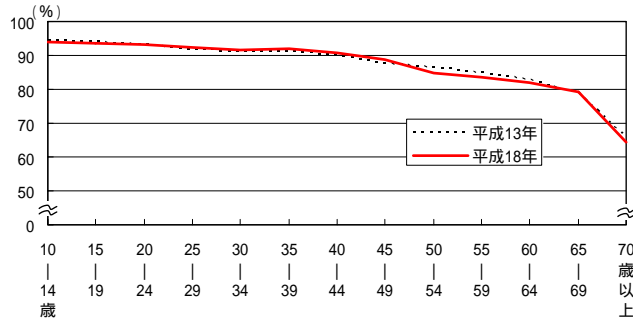
注：平成13年と比較可能な種類を表章。

「ウォーキング・軽い体操」の平成13年の調査項目名は「運動としての散歩・軽い体操」。

4 趣味・娯楽

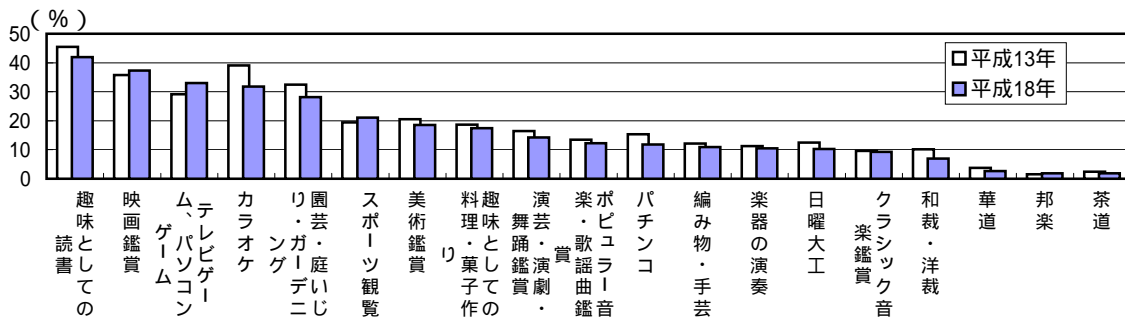
「趣味・娯楽」の行動者数は9646万4千人、行動者率は84.9%

図4 - 1 年齢階級別「趣味・娯楽」の行動者率（平成13年，18年）



「テレビゲーム，パソコンゲーム」，「スポーツ観覧」，「映画鑑賞」などは行動者率が上昇

図4 - 2 「趣味・娯楽」の種類別行動者率（平成13年，18年）

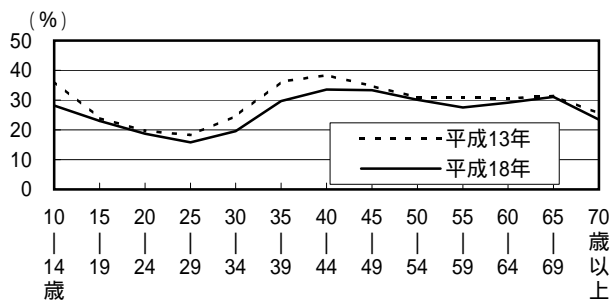


注：平成13年と比較可能な種類を表章。
「テレビゲーム，パソコンゲーム」の平成13年の調査項目名は「テレビゲーム」。

5 ボランティア活動

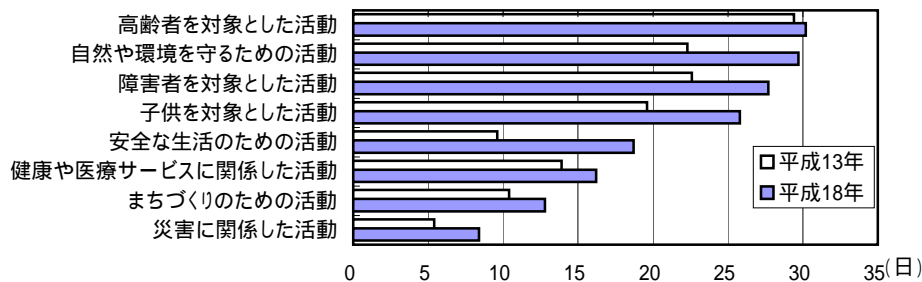
「ボランティア活動」の行動者数は2972万2千人、行動者率は26.2%で5年前より2.7ポイント低下

図5 - 1 年齢階級別「ボランティア活動」の行動者率（平成13年，18年）



平均行動日数はすべての種類で増加

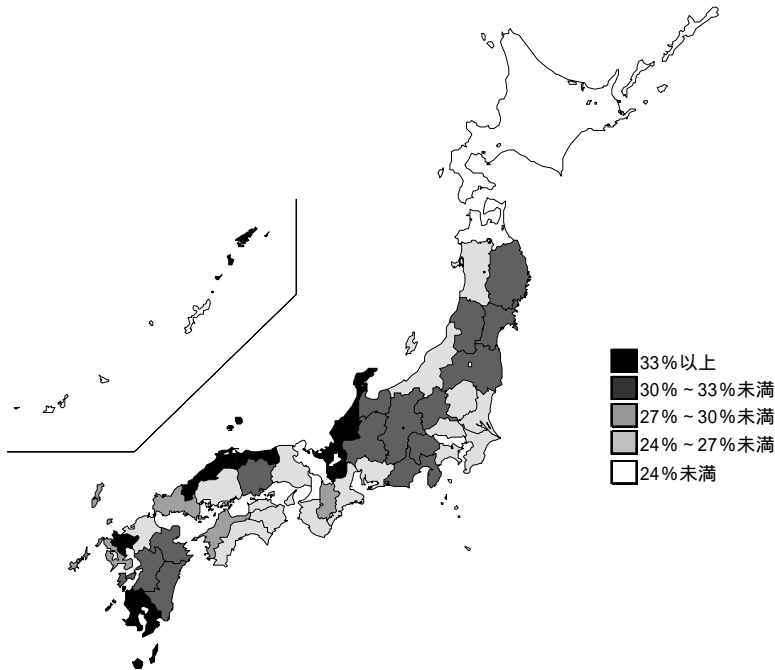
図5 - 2 「ボランティア活動」の種類別平均行動日数（平成13年，18年）



注：平成13年と比較可能な種類を表章。

行動者率は、鳥取県、滋賀県及び島根県が高い

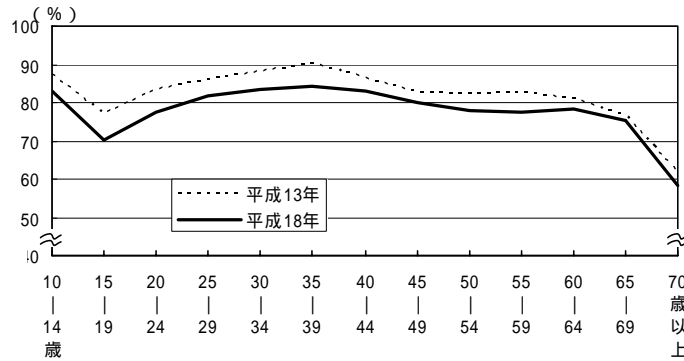
図5 - 3 都道府県別「ボランティア活動」の行動者率



6 旅行・行楽

「旅行・行楽」の行動者数は8660万7千人，行動者率は76.2%で5年前より4.7ポイント低下

図6 - 1 年齢階級別「旅行・行楽」の行動者率（平成13年，18年）



「観光旅行（海外）」の行動者率は，男性は65～69歳，女性は25～29歳が最も高い

図6 - 2 男女，年齢階級別「観光旅行」の行動者率

